

## 「無辜の絵画」展 中止 「式場隆三郎」展・コレクション展 延長 のお知らせ

2020年5月30日（土）～7月19日（日）で開催を予定していました、

「<sup>むこ</sup>無辜の絵画 <sup>あみつ しゅんすけ</sup> 嬰光、俊介と戦時期の画家」は、  
新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、中止いたします。

以下の展覧会は、会期を延長し開催を予定しています（現在  
臨時休館中につき、開幕は未定です）。

### 式場隆三郎：脳室反射鏡

医業のかたわら民藝運動や芸術など幅広い分野に関心を寄せ、ゴッホ複製画展や山下清展などの事業を通じ、大衆の関心と趣味を先導し、近現代日本の文化史に重要な文脈を与えた式場隆三郎の多彩な足跡をたどります。

【会期】 未定～7月26日（日）※5月17日（日）までの会期を延長  
【開館時間】 10:00-17:00 ※入場は16:30まで 【休館日】 月曜日  
【観覧料】 一般 1,000(800)円、大学生 700(600)円、高校生・65歳以上 500(400)円  
※中学生以下無料 ※（ ）内は30人以上の団体料金

【主催】広島市現代美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会 【後援】日本民藝協会、新潟大学医学部学士会（有壬会）、広島県、広島市教育委員会、広島エフエム放送、尾道エフエム放送 【協賛】ライオン、大日本印刷、損保ジャパン 【特別協力】医療法人式場病院 【助成】公益財団法人ポーラ美術振興財団

特設HP上にて、  
360度カメラで撮影した  
“バーチャル展覧会”や  
都築響一氏による  
“「誌上」展”を発信中!



### コレクション展2020-I

### コレクション・ハイライト+特集1「大地」・特集2「宿命の芸術」

「大地」では、過去と現在をつなぎ、私たちの生を支える大地をテーマに、広島の大気を描いた作品などを紹介します。「宿命の芸術」は、「式場」展の開催を機に、戦争や病など自身の力だけではどうしようもない定めと向き合う中から生まれた表現を紹介します。

【会期】 未定～6月21日（日）※5月6日（水・休）までの会期を延長  
【開館時間】 10:00-17:00 ※入場は16:30まで 【休館日】 月曜日  
【観覧料】 一般300(250)円、大学生200(150)円、高校生・65歳以上150(100)円  
※中学生以下無料 ※（ ）内は30人以上の団体料金



宮崎達《「ヒロシマ」LAND》2006  
—特集1「大地」より

広島市現代美術館は、

5月17日（日）まで臨時休館中です（5月18日（月）は通常の休館日）。

5月19日（火）以降の開館状況については、改めてお知らせいたします。

### 本件についてのお問い合わせ

広島市現代美術館（広報担当：岩本）  
〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園1-1  
TEL:082-264-1121(代表) FAX:082-264-1198  
E-MAIL:hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp WEB:www.hiroshima-moca.jp

